

平成25年12月19日

社会保障常任委員会委員長 栃木県知事 福田富一

1. 開催趣旨

- 国保の構造的な問題を踏まえ、その基盤強化策等について検討するため、平成23年2月以降、「国民健康保険制度の基盤強化に関する国と地方の協議(国保基盤強化協議会)」を開催し、低所得者の保険料に対する財政支援の強化、財政運営の都道府県単位化の推進、財政調整機能の強化等について、協議し結論を得てきたところ。(～平成24年7月。政務レベル協議:2回、事務レベルWG:14回)
- 社会保障制度改革国民会議報告書を踏まえた、「持続可能な社会保障制度の確立を図るための改革の推進に関する法律(プログラム法)」においては、国保を含む医療保険制度改革について、「平成26年度から平成29年度までを目途に順次講ずるものとし、このために必要な法律案を平成27年通常国会に提出することを目指すものとする。」としている。
- このため、プログラム法に掲げられた内容の具体化に向けて国保基盤強化協議会を再開する。(併せて、事務レベルWGも再開する。)

2. 協議事項

- 国保の財政上の構造問題の分析とその解決に向けた方策
- 国保の運営に関する業務に係る都道府県と市町村の役割分担のあり方
- その他、地方からの提案事項

3. メンバー

- 政務レベル協議
【厚生労働省】政務三役 【地方代表】(全国知事会)栃木県知事 (全国市長会推薦) (全国町村会推薦)
- 事務レベルWG
【厚生労働省】保険局 【地方代表】(全国知事会)山形県、栃木県、愛知県、鳥取県、愛媛県
(全国市長会推薦)4市 (全国町村会推薦)4町村

4. スケジュール

平成25年12月又は平成26年1月 : 政務レベル協議(議論のキックオフ)

同月

平成26年7月

同月目途

} 事務レベルWG 毎月1回程度(計10回程度)

: 政務レベル協議(中間的なとりまとめ)

※平成26年8月以降の進め方については、議論の状況を踏まえ、改めて協議する。